

映像素材・BGM音源の持込に関して

ご利用当日に使用される映像やBGMに関してのご注意点です。

正規市販品を除く媒体でのお持ち込みに際しては、動作確認のご来店予約を推奨しております。
また、**何の媒体（DVD、USB、パソコンなど）**でお持ちになるかを事前にお知らせください。

～はじめに～ 映像作成・持込にあたり

バックアップの推奨

例として映像ディスク+USBなど、**異なる媒体2種類での持込**をお勧めいたします。

映像画面のアスペクト比（画面对比）/データ形式

【16:9】にて作成を推奨

プロジェクター機器は他【4:3】にも対応しておりますが、モニター等では16:9が主流の
為の推奨です。データ形式は【mp4】にてお願いしております。

セーフティゾーン（安全フレーム）の意識

テロップや重要な文字情報は画面の端ギリギリに配置せず、画面の90%内側
（セーフティゾーン）に収めることで、再生時の切れを防げます。

本編前後に余白（黒画面）を追加

映像の冒頭や終わりが再生時に飛ばされる場合があるため、
作成映像の**始まりに3秒。終わりに5秒**のブラック画面を入れての作成が安心です。

事前動作確認

作成された映像は、動作確認の**ご来店予約の前に**、ご自宅の再生機器（市販機器）
にて動作確認をお試ください。

※弊社でも市販再生機器を使用しておりますが、稀に再生機器の互換性に問題が生じる場合がございます。



DVDの場合

・ディスク種類

DVD-Rが推奨されます。DVD-Rは一度しか書き込めませんが、再生互換性が高く
トラブルが少ないのが特徴です。

・データ形式とオーサリング/ファイナライズ処理

動画ファイル（例：.mp4, .mov, .mpeg）をDVDにコピーしただけでは、再生はできません。
必ず「DVDビデオ形式」でオーサリング（専用ソフトで変換）してから書き込む必要が
あります。また「**ファイナライズ**」処理を必ず行ってください。処理がなされないとい
他機器で再生することはできません。

ブルーレイの場合

・ディスク種類/書き込み速度

1層（25GB）、2層（50GB）ディスクをご使用ください。

高速度の書き込みはエラーの原因になります。中速度（4倍速程度まで）での書き込みが安心です。

・オーサリング/ファイナライズ処理

単なるデータ書き込みではなく、市販再生機器で再生するには専用のオーサリングソフトが
必要です。ブルーレイも「ファイナライズ」「クローズ」などの後処理を行うことで、他の機器
での再生互換性が高まります。

USB データ持込の場合

・弊社貸出PCの再生ソフト

主に”Windows Media Player”と”VLCプレーヤー”を使用しております。再生コーデックの参考にしてください。

パワーポイントで作成されたデータの場合、Microsoft Officeのバージョンの違いにより**正確に表示されない事があり**、お持ちのパソコンの持込をお奨めいたします。

・メモリのフォーマット（ファイルシステム）の選択

用途や互換性によって選びます。推奨は**FAT32**です。容量の兼ね合いがある際にはexFATをお勧めします。

FAT32：多くの機器で使えるが、1ファイル4GBの制限あり

exFAT：大容量ファイルに対応し、Windows・Macで利用可能

NTFS：Windows専用で機能が多いが、他OSでの書き込みに制限

・容量/転送速度/コネクタ形状の確認

十分な容量と高速な転送速度（USB3.0/3.1/3.2など）を選択してください。

弊社貸出パソコンの場合は**コネクタ形状Type-A**での対応です。



パソコン/タブレットを持込の場合

・接続端子・ケーブルの事前確認

映像端子（HDMI、VGA、DisplayPortなど）を事前に確認し、必要なケーブルや変換アダプターをご準備ください。

弊社会場では**HDMIケーブルを準備しており**、ここより映像を出力しております。

フリーレンタル備品として変換アダプター（Type-C、Lightning）も用意しておりますが、互換性の違いも存在するため、普段使いの変換アダプターがあれば持参をお願いしています。

・PCのディスプレイ設定に事前確認

お持ちのパソコンの**設定方法を予めご確認ください**。「複製モード」（ミラーリング）にすると、PC画面と同じ映像が外部出力に表示されます。

「拡張モード」は壁紙や別画面が映る場合があるので注意してください。

一般的にWindowsは「Windowsキー+P」、Macは「ディスプレイ設定」から切り替え可能です。

・充電機のご持参をお忘れなくお願いします



スマートフォンを持込の場合

・スマートフォンは有線（HDMIケーブル）接続での対応です。

・スマホ端子の事前確認

iPhoneならLightningまたはType-C、AndroidならType-CやMicro USBに合ったHDMI変換アダプターをご準備ください。

弊社会場では**HDMIケーブルを準備しており**、ここより映像を出力しております。

フリーレンタル備品として変換アダプター（Type-C、Lightning）を用意しておりますが、互換性の違いも存在するため、普段使いの変換アダプターがあれば持参をお願いしています。

※スマートフォンの**種類によっては外部出力の機能が備わっていないものがあります**。

予め対応可能機種であるかをご確認ください。

※著作権保護コンテンツの制限により外部出力が行えないツールも御座います。

・充電器のご持参をお忘れなくお願いいたします。



～はじめに～ 音源の持込、再生にあたり

有線放送/著作権

会場では有線放送（一部、他BGM機器）を用意しています。

指定曲のない（お任せ）時間にはこれらの**BGMを流しております**。

対応可能範囲でご希望に応じた大まかな（明るい曲、落ち着いた音楽等）対応を行うことが可能です。その際はあくまで選曲は会場側のお任せセレクトとなります。

会場ではJASRACなど音楽著作権管理団体と包括契約を結んでおりますが、弊社にて著作権を有した**指定のアーティスト、指定の楽曲を準備することは法律に違反し、対応をいたしかねます**。

再生メディア

再生メディアはCDのほか、スマートフォンやタブレット、パソコン等のイヤホンジャックが挿せるものとなります。

バックアップの推奨/データ形式

例として音楽ディスク+USBなど、**異なる媒体2種類での持込**をお勧めいたします。

データ形式としては【MP3】データでの再生を推奨しています。

データ・メディアの再生順序

音源は用途ごと（歓談BGM、余興用など）に区別し、プレイリストなどに再生順を整えて準備。再生するタイミングを進行表や曲目リストに記載してお纏めください。

事前動作確認

ご準備作成された音源は、動作確認の**ご来店予約の前に**、ご自宅の再生機器（市販機器）にて動作確認をお試しください。

※スマートフォンや再生プレーヤーなどは優先イヤホン（ヘッドフォン）などを繋ぎ、音が聴こえれば会場内に流すことが可能です。



CDの持込の場合

・プレイリスト作成/曲順に並べて作成

使用する曲順に並べ揃えることでヌケモレにも気づきやすく確認がスムーズになります。

再生作業においても再生曲の誤りが減ります。ディスクの差し替えなどにはタイムラグが生じます。

USBなどデータを持込の場合

・貸出しPCでの再生

"Windows Media Player"と"VLCプレーヤー"にて対応しております。

・プレイリスト作成/曲順に並べる

使用する曲順に並べ揃えることでヌケモレにも気づきやすく確認がスムーズになります。

再生作業においても再生曲の誤りが減りますので順に纏めるようにお願いします。

スマートフォン/パソコンを持込の場合

・機内モードの設定/通知ポップアップの非設定

使用中に着信流れないように《機内モード》に設定をお願いします。本人以外に操作を預ける際には、**パスワードロックの解除**を行うことをお勧めします。パソコンではポップアップが出ないように設定ください。

・接続端子の事前確認

イヤホンジャックから接続を行い音を会場に流します。LightningまたはType-Cからのイヤホンジャック変換コネクタを貸出しております。

